



ソフト+認定

ハード認定

ファミリー戸塚ブランニュー-250



基本情報

- ① 戸塚区矢部町
- ② ファミール戸塚防災連絡会
- ③ 地上7階、地下1階(計3棟)
- ④ 250戸
- ⑤ 既存・分譲

ハード認定の概要

【耐震性】

平成9年竣工

【浸水対策】

浸水想定なし

【防災倉庫】

1階に防災倉庫3台を設置
3階集会室に備蓄スペースを確保(防災資機材備蓄)

【防災資機材】

発電機、照明器具、救助工具セット
担架、救急箱、リアカー ほか



▲ 防災資機材

ソフト+認定の概要

【防災組織】

通常時は、管理組合と自治会の防災関係役員・部会員で構成された防災連絡会で居住者の被害最小化の対策を検討

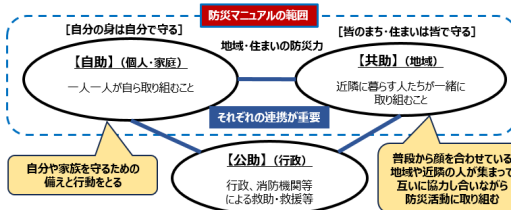
震度6弱以上の地震発生で災害対策本部を設置

【防災マニュアル】

住民に向けて防災の考え方、災害への備え、災害時のルールを整備
災害時は別冊「災害対策本部運営ガイド」(詳細な手順書)で活動

2. 防災対策の基本

「自助」「共助」「公助」それぞれの備えと連携で防災力を高めることが重要!



4.4 災害対策本部の立上げ

防災連絡会メンバー、自治会班長および任意の協力者は、エントランスへ集合する

- ・家族の安否が確認できたらエントランスに集合
- ※協力可能な方は全員エントランスに集合

参集したら、先ず、シートを上げて、防災備品を取り出す

- 真ん中のシートを上げると左端から
- ・記録紙(模造紙)
- ・本部運営ガイド、トランシーバー、筆記用具
- ・各種チェック表(ハイパー)
- ・ピスが入っています



【防災訓練】

春と秋の2回に分けて、災害対策本部初動訓練(本部立上げ・建物安全確認・居住者安否確認)、発電機起動訓練・蘇生訓練・災害時排水確認のためのマンホール開閉訓練など、マニュアルの実効性を高める訓練を実施(令和5年度)

▶ 本部初動訓練



▶ マンホール開閉訓練



【飲料水等の備蓄】

各家庭で最低3日分(できれば1週間)の飲料水、食料品、トイレパックの備蓄推奨

【地域との協力体制】【地域との防災訓練】

マンション自治会として矢部小学校地域防災拠点運営委員会に参加し、地域防災拠点を運営するとともに、防災拠点立上げ訓練等を実施

▲ 防災マニュアルより抜粋